

平成27年 第1回 熊野町議会定例会（3月）

一般質問通告一覧表

No. 1

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 南田議員	一問一答	① 正しい行為はできていない。 どのようにして正確にできるか。	● 町長は、「溜池は町の物ではない。町民の所有である。」と発言があった。それほど正確な土地であれば移転登記すべきである。 明治31年、民法が公布後の登記の取り扱いは正確で、国調の済んだ登記は、ミリ単位の測量がされている。今行われている取り扱いは、不確実な取り扱いが平気でされている。 どのように考えても無主地の所有権が今の賃貸人にあることはない公簿図面隣接接合は合わない。不正のところは取り消し1から直すべきである。確実に改正はできないと考えるべきである。現在2筆ある溜池は町有で有る。町が賃借している溜池はどこから持ち出すのか。	町長
2. 藤本議員	一問一答	① 町内美化について	● 最近、ごみステーションのごみの取り残しが頻繁に見受けられる。 この状況がなぜ起こるのか説明、改善策を示して欲しい。	町長
		② 町内の安全について	● 町民からの通報であるが、カーブミラーの不具合がたくさんあるとのこと。 町として見回りを強化し、保守・点検などに関してどのように考えるのかを問う。	
3. 沖田議員	一問一答	① 介護保険制度の新たな地域支援事業について	● 要支援と認定された高齢者を対象に介護予防給付として、ヘルパーやディサービスが提供されていましたが、これからは、市区町村が中心となって、それぞれの地域の実情に応じて、NPOなど住民等が中心となった多様なサービスを展開することとなりましたが、熊野町としては、どのように取り組まれるのかお伺いいたします。	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		② 町内小・中学校のインターネットリテラシー、情報マナーの取り組みについて	● インターネットの普及による社会の情報化は、子どもたちの生活や心身の問題に大きな影響を及ぼしています。特にパソコン並みの性能を備えたスマートフォンは、長時間利用による健康や学習への悪影響のほか、いじめやインターネット上の犯罪の温床になるなど、多くの問題が浮上しています。インターネットの適切な活用方法、情報マナーの向上について教育委員会の取り組みをお伺いします。	教育長
4. 民法議員	一問一答	① 地域創生について	● 地方創生における本町の地方版総合戦略のスケジュールと主眼について問う。	町長
		② 筆の里工房周辺の公園整備等について	● 筆の里工房周辺の公園整備及び筆の里工房から赤穂峠や城山への遊歩道の整備について問う。	
5. 山野議員	一問一答	① 小中学校各施設の総点検は実施されたか。その結果は。	● 12月議会において質問し、議員発議も議決された小・中学校施設の総点検の実施予定とその結果、今後の修理の予定はどうなっているのか。 1月下旬、福山市小学校でコンクリート片が落ちたため、広島市廿日市市では、実態の把握と安全対策が検討されたようだが本町ではどうか。	町長
		② 今後の町内の人口減少を止める政策は考えておられるのか。	● 移住定住支援策を更に進めていく政策は何か取り組む必要があると思うが、地域創生のためのアイデアは検討されているのか。	
6. 片川議員	一問一答	① 教育施設について問う。	● 長期間働きかけしてきた施設営繕等について問う。 ● 12月定例会において議決した「老朽化している教育施設の整備促進を求める決議」を受けたうえでの考えを問う。	町長

